

大津市長記者会見

令和8年8月20日（木）
13：30～

木戸さすてなプラザオープン！



木戸さすてなプラザオープン！

「旧リサイクルセンター木戸」について

■施設の目的

資源の有効利用と廃棄物の減量の促進、地域コミュニティの活性化

■設置時期

平成25年4月

■主な事業

- ・ごみの減量やリユース・リサイクルについて学ぶ『3R教室』
- ・古着やはぎれを材料に、かばん作りや新たな服へのリメイクを学ぶ『リメイク教室』
- ・子ども用品など、まだ使用できるものを譲り渡す『リユースコーナー』

■所在

大津市木戸29-3

■面積

敷地面積:2,316㎡ 延床面積:775㎡

木戸さすてなプラザオープン！

改修の背景

背景

地球温暖化対策の重要性の高まりを受けて、
さらなる持続可能な社会を実現するため

現状

3R教室の開催や子ども服のリユース等の
「3R(製品の廃棄段階における取組)」

目的

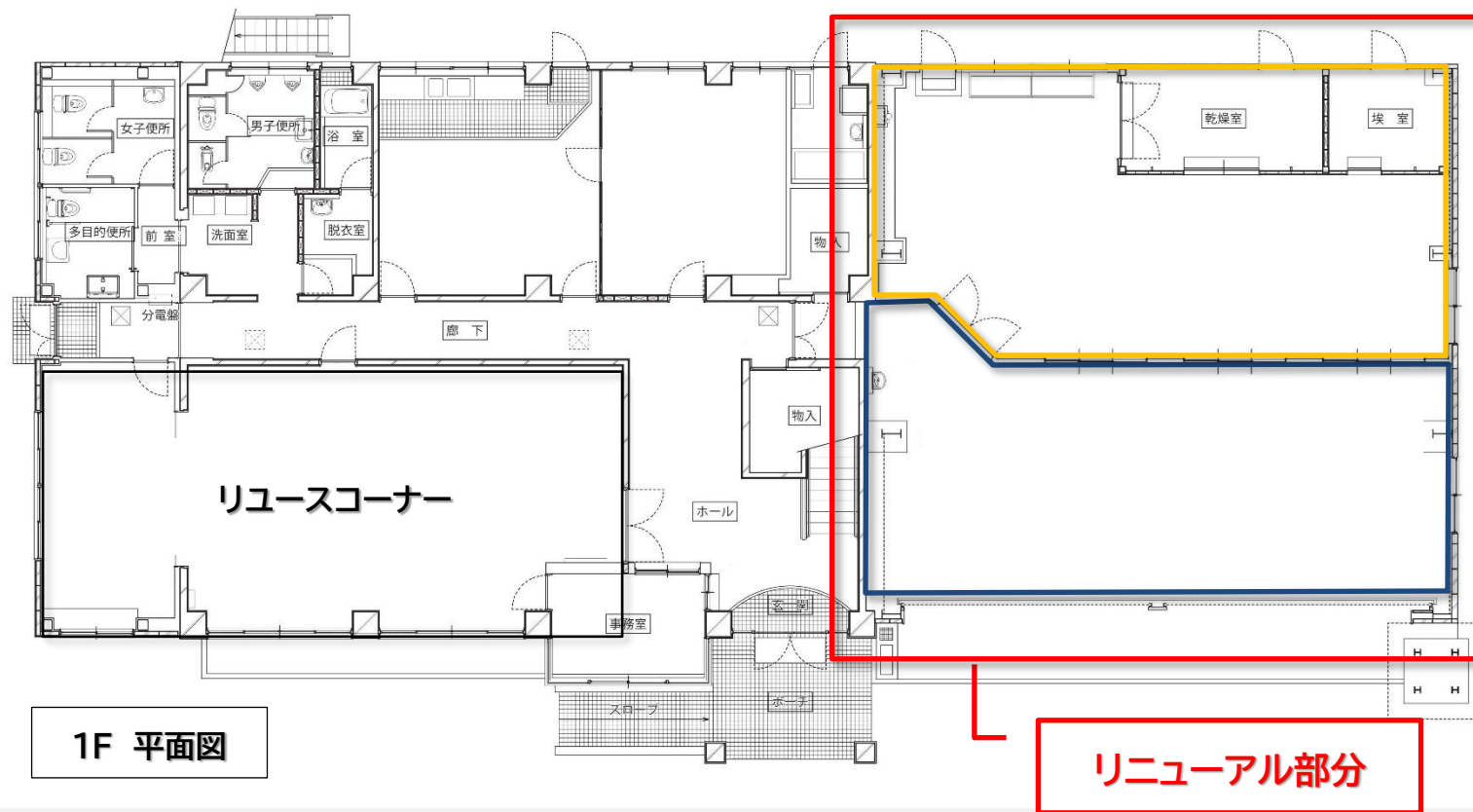
「Renewable(生産・消費段階における取組)」の
視点を含めた取組みへアップデート



再生可能資源である木材にふれる機会の創出として木工教室の講座等を実施できるよう施設の一部を改修(森林環境譲与税を活用)

木戸さすてなプラザオープン！

「木戸さすてなプラザ」について



木戸さすてなプラザオープン！

「木戸さすてなプラザ」について

■施設外観(リニューアル部分)



リニューアル部分の外観



木戸さすてなプラザオープン！

オープニングイベント

■日時

9月12日(土) 10:00~13:00

■イベント概要

- ・オープニングセレモニー(10:00~)
- ・大津市在住の人間国宝・宮本貞治氏(木工芸)による講演会(11:00~)
- ・体験コーナー:木製うちわ作り、木のおもちゃ遊び
- ・アロマチップ、リサイクル堆肥、原木の無料配布
- ・子ども用品のリユース抽選会 など



人間国宝・宮本貞治氏



新発見！『四宮祭礼図絵巻』

四宮祭礼図絵巻(部分)

新発見！『四宮祭礼図絵巻』

四宮祭礼図絵巻とは

約350年前の**大津祭**の様子を描いたと考えられる絵巻
(四宮祭礼は大津祭の旧称)



四宮祭礼図絵巻(部分)
『狸山(西行桜狸山)』
大阪青山歴史文学博物館蔵



曳山の上に載った狸(狸山)

■ **サイズ** 縦:約31センチ × 横:約10メートル

■ 発見の経過

- 昨年(2025年)秋、大阪青山歴史文学博物館から大津祭(四宮祭礼)を描いたものではないかと思われる絵巻があるという連絡を大津市歴史博物館が受けた
- 調査の結果、江戸時代前期の祭礼の様子を描いた貴重な絵巻だと判明

新発見！『四宮祭礼図絵巻』

四宮祭礼図絵巻の詳細

■絵巻の内容と評価

- 曳山13基(古くは14基)が出揃う前の姿で、現在と異なる曳山の姿や、今は巡行に加わらない「ねりもの」などが描かれている。(曳山6基とねりもの4種以上が描写)
- 大津祭を描いた絵画はほとんどなく、特に初期の祭礼の様子が記録されているのは貴重
- 豪華に描かれた大津祭の様子からは、江戸時代前期の大津の経済力が垣間見える



4輪、屋根なしの曳山(西王母山)



曳山の後で行列に加わるねりもの(写真:花ねりもの)

四宮祭礼図絵巻(部分) 大阪青山歴史文学博物館蔵

新発見！『四宮祭礼図絵巻』

展示概要

ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」登録記念 特別展示 四宮祭礼図絵巻



四宮祭礼図絵巻(部分) 大阪青山歴史文学博物館蔵

- **会期** 令和8年**9月8日**(火)から**11月1日**(日)まで(55日間・休館日含む)
休館日:月曜日(9月21日、10月12日を除く)、9月24日、10月13日
- **会場** 常設展示内ミニ企画展コーナー(料金は常設展示観覧料)
- **協力** 大阪青山大学

新発見！『四宮祭礼図絵巻』

作品の展示・撮影について



会見後、歴史博物館にて**作品を実際に撮影**していただけます。
ご希望の方は会見後、15時までに歴史博物館ロビーにお集まりください。



四宮祭礼図絵巻(部分) 大阪青山歴史文学博物館蔵